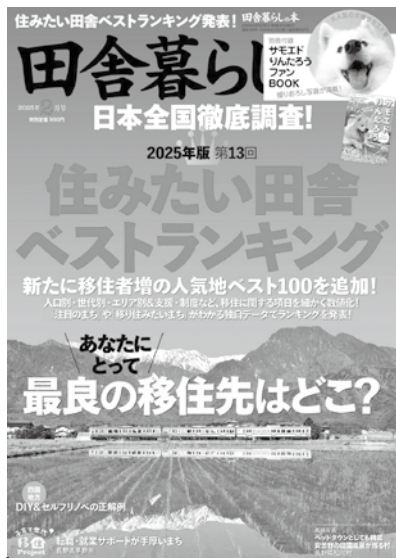


“住みたい” 田舎に 日南町がランクイン！



「田舎暮らしの本2025年2月号」で発表された、「第13回住みたい田舎ベストランキング」。日南町が人口5,000人未満のまちランキングで総合第9位にランクインしました。

豊かな自然、人と人との温かい絆、ゆったりと流れる時間など、都会にはない日南町の多くの魅力や取組が一定の評価を得たものです。

今月の特集は、評価されたポイントや、日南町の政策にフォーカスをあてて読み解いていきます。

↑ ↑ ↑ 宝島社『田舎暮らしの本』2025年2月号「2025年版 住みたい田舎ベストランキング」

【総合部門】・・・第9位
【若者世代・単身者部門】・・・第10位
【子育て世代部門】・・・第5位
【シニア世代部門】・・・第13位

宝島社が実施したアンケートに回答した547市町村のうち、人口5,000人未満の69自治体。その中で特に【子育て世代部門】において5位という成績を収めました。

○順位の高かった3つの部門の中で、 評価されたポイントをいくつか紹介します。

①若者世代・単身者部門

- ・「地域おこし協力隊」を受け入れている
- ・独自に集めた求人情報を提供して就職を支援している
- ・起業や開業を支援する制度がある
- ・林業従事者を求人している組合や団体がある

②子育て世代部門

- ・国からの交付金のほかに独自に出産祝い金を交付している
- ・おもちゃや椅子など出生を祝う独自のプレゼントを贈っている
- ・病後児保育を行っている施設がある
- ・児童生徒を海外派遣するプログラムがある

③シニア世代部門

- ・シニアが活発に交流できる公民館やコミュニティカフェなどがある
- ・地域医療に熱心で、在宅医療や訪問看護に力を入れている医療機関がある
- ・デマンドバスや乗り合いタクシーなど交通弱者向けの仕組みがある
- ・ごみ出しが困難な世帯を対象に玄関先でごみを収集するなどして支援している

このほかにも
当てはまる項目が
たくさんありました

